

ドア調整方法等の重要な内容が記載されています。施工後は、大切に保管してください。

ドイツ LEBO社製ドア お手入れ方法と注意事項

この度は、ドイツ LEBO社製ドアをご利用いただき、厚くお礼申し上げます。
ドイツ製ドアを快適にご使用していただく為に下記注意事項を必ずお守りください。

注意

ドアや枠のすき間に指や手を入れないでください。ケガの恐れがあります。
ドアやレバーハンドルに重量物を掛けたり、ぶらさがったりしないでください。落下転倒の恐れがあります。
ドアのレバーハンドルは使い勝手上、お子様の顔付近の高さに取付いています。ケガのないようご注意ください。
シンナー・ベンジン等の有機溶剤や、酸・アルカリ・塩素等の化学薬品は使用しないでください。
みがき粉・たわし等の固いものでこすらないでください。
一部のドアに使用されている強化ガラスは、一般ガラスに比べて非常に割れにくくなっていますが、ごくまれに外力が加わっていない状態で不意に破損することがあります。

お手入れ方法

表面に付着した煤煙や土ほこり等は、乾いたやわらかい布で拭き取ってください。
強く拭きますと、付着している砂等で表面にキズをつけることがありますので、丁寧に拭き取ってください。
落ちにくい汚れは、ぬるま湯で薄めた中性洗剤を含ませたやわらかい布で、表面の汚れを取り除いてください。

製品仕様

品名	形	呼び	ドアサイズ (幅 x 高さ x 厚み)	ガラス色	ガラスの厚み	重さ(約kg) ^{フレーム}	重さ(約kg) ^{ホワイト}
ツァイトロス		610	610 x 2105 x 39	-	-	20	22
		680	680 x 2105 x 39	-	-	23	25
		735	735 x 2105 x 39	-	-	25	28
		800	800 x 2105 x 39	-	-	27	30
		860	860 x 2105 x 39	-	-	29	32
コッティジ		735	735 x 2105 x 39	クリア	4mm	24	25
エスプリ		860	860 x 2105 x 39	クリア	4mm	30	-
アヴァンガルデ		860	860 x 2105 x 48	クリア	8mm (強化ガラス)	43	-
リナ		735	735 x 2105 x 40	クリア	8mm (強化ガラス)	31	32
ピット		860	860 x 2105 x 39	クリア	8mm (強化ガラス)	42	43
スライディングドア		735	735 x 2105 x 39	-	-	25	28
		860	860 x 2105 x 39	-	-	30	32
防音ドア		860	860 x 2105 x 40	-	-	45	-

ドイツ LEBO社製ドアの調整方法

ドアの調整

ドアの閉まり具合が悪くなった場合は、下記の調整を行ってください。

※ドアが重いため、**作業は必ず2人以上**で行ってください。

※ドアの下部と床の隙間に板やくさびなどを入れ、ドアの台にしてください。

※六角レンチ等の工具は付属しておりませんのでご了承願います。

<p>ドアの種類とヒンジ</p>		
<p>枠への当たり調整</p> <p>ドアを閉めた時に、ドアの上下が枠に均等に当たらず、どちらかにガタつきがある場合に、この調整を行ってください。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. ドアを一旦外して作業を行ってください。 2. 枠のヒンジ金具受け部分の六角穴付ボルトを緩めます。(使用六角レンチ:4mm) (ボルト穴にキャップがされている場合は、注意してキャップを取り外してください。) 注) ボルトの緩めすぎにご注意ください。ヒンジ金具受け部分のナットが脱落する可能性があります。 3. 枠側のヒンジ金具の差し込み量を調整して枠への当たりを調整することができます。 4. 調整後は、1.で緩めたヒンジ金具受け部分のボルトを確実に固定してください。 5. 再びドアを取り付けてください。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 下の 図1 ④ ねじを緩めます。 (ボルト穴にキャップがされている場合は、注意してキャップを取り外してください。) 使用六角レンチ:4mm ※ドアが不意に外れることがありますのでご注意ください。 2. 上下2箇所にあるヒンジ金具(ドア枠側)の差し込み量を調整して枠への当たりを調整することができます。 3. 調整後はヒンジ金具受け部分のボルトを確実に固定してください。
<p>傾き調整</p> <p>ドアを開ける時に、ドア下面が床をこする場合、またはドアが枠に当たって閉まらない場合に、この調整を行ってください。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. ドアを一旦外して作業を行ってください。 2. ドアにねじ込まれたヒンジ金具のねじ込み量を変えることによって、ドアの傾きを調整することができます。 3. 再びドアを取り付けてください。 <p>注) 3ピースヒンジの場合は、上部2箇所又は、下部2箇所のヒンジを同量調整してください。</p> <p>具体例 ドアの先端=レバー側が下がっている場合は、ドア上部の ⑤ ねじを時計回りに回転させてください。(3ピースヒンジの場合2箇所)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 右の 図1 ⑤ ねじを使用します。 使用六角レンチ:4mm 注) このねじの調整は、1回転程度で十分です。ねじは決してきつく締めないでください。 2. ドアの傾きを調整します。 ● ⑤ ねじ時計回りに回転の場合→レバー側に移動 反時計回りに回転の場合→ヒンジ側に移動 注) ⑤ ねじは、上下2箇所とも均等に調整してください。 <p>具体例 ドアの先端=レバー側が下がっている場合は、ドア上部の ⑤ ねじ(2箇所とも)を反時計回りに回転させてください。</p> <p>※この作業はドアを付けたまま行えます。</p>

ワンポイント

※上記のドア調整でも、ラッチのかけりがよくない場合は、右図のようにストライクプレート内部のラッチ受けの突起部の先端を、カッターやヤスリなどで少しずつ削り落として調整をしてください。

※上記のドア調整でも床と干渉する場合は、ヒンジにスペーサを使用して、ドア高さを調整することもできます。(スペーサについては弊社へお問い合わせください)

※上記の調整でも改善されない場合は、ドアの加工が必要になります。

・ドアのアンダーカットは、約40mm まで可能です。(ツァイトロス、コッティジ、エスプリ)

